



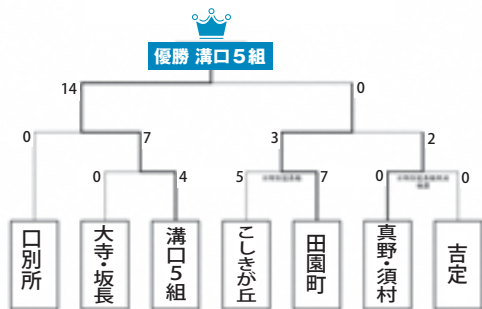
スポーツひろば



伯耆町野球大会 溝口5組3連覇！

9月20日(日)・21日(月)、総合スポーツ公園野球場を会場に、第22回伯耆町野球大会が開催されました。小澤町長の始球式により大会がスタート、集落や組による7チームのトーナメント戦で熱戦を繰り広げました。決勝戦は雨のなか溝口5組が序盤から優位に試合を進め、大会3連覇を達成されました。

第22回伯耆町野球大会 結果



溝口5組 谷口監督

「若手とベテランのチームワーク、投手陣のがんばりで優勝することができました。勝因は投手力を含めた守備力です。来年は大会4連覇を目指してがんばります。」

(溝口5組: 溝口四・溝口五・長山・妙見寺・貴住)



問い合わせ先

総合スポーツ公園

0859-68-3775



地域包括支援センターだより



知って防ごう！高齢者への虐待

近年高齢者の人権を侵害する虐待が増え、社会的に問題となっています。介護者が、長年の介護に疲れきり、追い詰められて虐待に至ることもあります。また、介護に一所懸命に取り組むあまり、怒鳴ったり、手をあげたりするなど、無意識のうちに虐待に陥っている場合も少なくありません。

このような行為は虐待です

身体的虐待

- ・たたく、つねる、殴る、蹴る
- ・ベッドに縛り付ける
- ・無理やり食べ物を口に入れる
- ・意図的に薬を過剰に与える など

経済的虐待

- ・年金・預金を勝手に使う
- ・生活に必要なお金を使わせない、渡さない など

心理的虐待

- ・怒鳴る、ののしる

- ・悪口を言う、無視する
- ・侮辱を込めて子どものように扱う など

介護・世話の放棄・放任

- ・入浴しておらず異臭がする
- ・食事を十分に与えない
- ・室内にごみを放置するなど、劣悪な住環境の中で生活させる
- ・必要な医療や介護サービスを制限する など

性的虐待

- ・排泄の失敗に対し、懲罰的に下半身を裸にして放置する
- ・本人が嫌がる性的な行為をする など

虐待かな？と感じたら通報または相談を！

「高齢者虐待防止法(高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律)」では、虐待を受けた(受けている)と思われる高齢者を発見した人は、速やかに市町村に通報しなければならない、と定められています。身近な人の気づきが虐待の深刻化を防ぎ、虐待を受けている人を守るとともに、虐待をしている人も救うことにもなります。虐待かな？と感じたら、些細なことでも構いませんので、速やかに虐待の相談窓口へ連絡してください(通報者の秘密は守られます)。



高齢者虐待
相談窓口

伯耆地域包括支援センター
(健康対策課 高齢者支援室内)

0859-68-4632

※休日、夜間の場合 0859-68-3111 (伯耆町役場代表)



▲伯耆町
ホームページ